

1)地域医療確保事業

(22~24年度)

へき地医療研修会事業

へき地医療に対する理解を深め、へき地での勤務を希望する医師等の増加を図るため、医学部生・へき地で医師・看護婦を目指す高校生・へき地医療関係者を対象として、研修会を実施する。

患者教育事業

開業医と病院との機能分担が県民に周知されていないため、効率的な医療提供体制を確立するべく、各種広報媒体を通じ、医療に関する正しい知識、医療機関の役割分担について患者(県民)への教育(普及・啓発)を行う。

岐阜県乳がん検診推進事業

乳がん検診従事者の資質維持向上のため、小規模参加型のマンモグラフィ読影研修会を開催し、県内のマンモグラフィ読影認定医等の資質の維持向上を図る。

在宅緩和ケア講習会開催事業

在宅緩和ケアに関する正しい知識と理解の普及を図り、県内における在宅緩和ケアを推進するため、第13回在宅ホスピス協会全国大会(平成22年10月:岐阜:従事者向け)を契機として、在宅緩和ケアの市民公開講習会(県民向け)を開催する。

高次脳機能障害相談支援体制整備

交通事故や脳血管障害等の原因による高次脳機能障害の社会的認知度を高め、県民等の理解のもと高次脳機能障害者の社会復帰を支援するため、「高次脳機能障害専門コーディネーター」の養成を行う(圏域の基幹病院への設置を図る)。

リアルタイム感染症サーベイランスシステム改修事業

新型インフルエンザ等感染症の発生状況をリアルタイムで携帯電話を通じて提供する仕組みを整備し、県民への予防啓発・注意喚起を行う。

禁煙推進研修事業

県内における禁煙推進を図るため、禁煙推進を目的とした全国的な大会である「世界禁煙デー岐阜フォーラム」(22年度)に併せて、専門家である医師を講師とした禁煙セミナーを開催する。

【22年度事業費:12,528千円(総事業費見込:16,152千円)】

2)水資源適正利用推進事業

(22~23年度)

岐阜・西濃地域の地下水の利用可能量を推計することにより、望ましい水資源の総合的な利用のあり方を検討するため、河川流量、河川水位、地下水位等の各調査観測及び調査データの分析評価を行う。

【22年度事業費:4,900千円(総事業費見込:10,000千円)】

3)農山村地域活性化事業

(22年度)

県内グリーンツーリズム実践者の資質向上とネットワーク化を図るとともに、岐阜県の特徴を活かしたグリーン・ツーリズムを全国にPRし、農村の活性化を図るため、三重県と共同で全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会を開催する。

【22年度事業費:5,000千円】

4) 自然環境保全対策事業

(22～24年度)

飛騨地域の自然公園等の貴重な動植物、生態系の保全を図るため、パトロール人材を養成し体制を整備するとともに、緊急性の高いエリアを選定し、地元市村等との連携によるパトロール体制の構築を図る。

【22年度事業費：1,936千円(総事業費見込：4,968千円)】

5) 生涯スポーツ普及振興事業

(22～24年度)

子供から大人まで幅広い年代の体力アップのサポートを行うとともに、国体で実施される「デモスポ行事」の成功に向けた競技の普及と指導者の育成を図るため、広く県民を対象にレクリエーション、軽スポーツの講習会等を実施する。

【22年度事業費：3,316千円(総事業費見込：9,948千円)】

6) 陶芸文化展示事業

(22～24年度)

陶芸文化の振興を図り、陶磁器産業の発展に寄与するため、近代の輸出陶磁器の魅力を発信する展覧会、並びに、美濃陶芸の現況と若手作家を紹介する展覧会を開催する。

【22年度事業費：1,356千円(総事業費見込：12,103千円)】